ハートフォード投資型年金N Ⅳ
（変額個人年金保険Ⅰ型2003）

特別勘定の月次運用レポート
2026年10月末現在

お客さまが負うことになる投資リスクについて
「ハートフォード投資型年金N Ⅰ～Ⅳ」は、一時払保険料を特別勘定で運用します。特別勘定の主要投資対象である投資信託では、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績により死亡保険金額や積立金額、将来の年金額が変動することから、株価や債券価格の下落、為替相場の変動により、積立金額および解約払戻金額などの受取総額が一時払保険料を下回り、損失を生じるおそれがあります。

諸費用について

この商品にかかる費用の合計額は、「積立期間中の費用（「保険関係費用」「運用関係費用」）」と「年金の支払期間中の費用（「年金管理費」）」の合計額となります。また、特定のお客さまには「解約控除」がかかります。

【すべての契約者にご負担いただく費用】

時期	項目	内容	費用
積立期間中 （毎日、積立金額から控除）	保険関係費用 （保険契約管理費）	ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用	積立金額に対して **年率2.10%**
積立期間中 （毎日、信託財産から控除）	運用関係費用 ※	特別勘定の運用にかかる費用で、特別勘定が投資する投資信託の信託報酬等	信託報酬は投資信託の信託財産に対して最大で **実質年率1.25%程度**
年金支払期間中	年金管理費	年金支払の管理にかかる費用	年金額の**1%**

※　運用手法の変更、運用資産額の変動等により将来変更されることがあります（詳しくは「特別勘定のしおり」をご覧ください）。
※　その他、お客さまにご負担いただく手数料として、信託事務に関する諸費用、信託財産留保額、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかる場合がありますが、費用の発生時に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、各特別勘定ユニットプライスに反映されることとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。また、運用関係費用は、運用手法の変更、運用資産の変動等により将来変更される場合があります。

【特定の契約者にご負担いただく費用】

時期	項目	内容	費用
年金受取に替えた終身保障へ移行された場合	保険関係費用 （保険契約管理費）	ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用	積立金額に対して **年率2.10%**
	運用関係費用 ※	特別勘定の運用にかかる費用で、特別勘定が投資する投資信託の信託報酬等	信託報酬は投資信託の信託財産に対して最大で **実質年率1.25%程度**
解約・一部解約時 （解約・一部解約時の積立金額または一部解約請求額から控除）	解約控除	ご契約日（増額日）からその日を含めて7年未満に解約・一部解約（特別払戻を除く）をされた場合にかかる費用	解約控除対象額に対して、経過年数に応じて定められた下記の解約控除率を乗じた額

〈解約控除率表〉

経過年数	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上
解約控除率	**7%**	**6%**	**5%**	**4%**	**3%**	**2%**	**1%**	**0%**

その他ご留意いただきたい事項について

- 受取総額が一時払保険料相当額を下回るリスクがあります。
- ご契約の解約・一部解約を行った場合、解約払戻金に最低保証はありません。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

［引受保険会社］ オリックス生命保険株式会社

本商品につきましては、新規のご契約のお取り扱いを行っておりません。
ただし、既に本商品をご契約されているお客様につきましては、ご契約後の各種手続のお取り扱いを行っております。

（管）ORI-012

作成基準日　2026年10月末

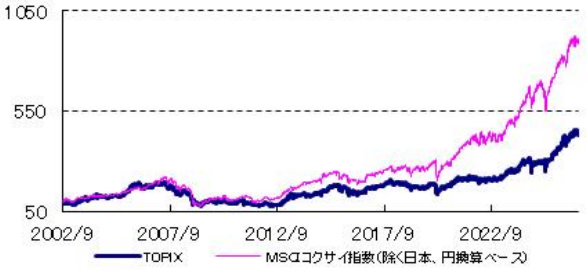
市　　場　　概　　況

	代表的な指標の騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
日本株式	日経平均株価	▲ 5.19%	▲ 1.67%	6.76%	20.76%	105.10%
	TOPIX（東証株価指数）	▲ 3.49%	▲ 0.95%	6.38%	19.01%	75.93%
日本債券	NOMURA－BPI総合	1.76%	0.48%	▲ 0.65%	▲ 5.23%	▲ 9.22%
外国株式	MSCIコクサイ指数（除く日本、円換算ベース）	0.78%	0.33%	5.24%	14.87%	89.25%
外国債券	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	1.34%	▲ 2.02%	▲ 2.81%	1.80%	22.57%
外国為替	米ドル対円為替レート（仲値）	0.12%	▲ 1.98%	▲ 1.78%	2.23%	5.37%

日経平均株価(円)の推移



日本と外国の株式市場パフォーマンス推移

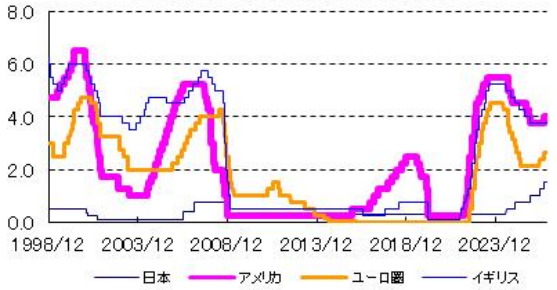


＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

日本の国債利回り(%)の推移



先進各国の政策金利(%)の推移



日本と外国の債券市場パフォーマンス推移



＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

外国為替レート(円)の推移



全てのデータの出所はBloomberg、野村総合研究所です。NOMURA-BPIとは、日本国内債券市場で発行されている代表的な公社債の流通動向を的確に表す投資収益指数です。当指数は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社によって計算、公表されている、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社の知的財産です。なお、同社は、当指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc.が所有する株価指数で、世界の主要先進国の株式市場の動きを捉える基準として、広く認知されているものです。FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

※運用状況については、組入投資信託の運用レポートをご覧ください。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定グループ

特別勘定と主な投資対象の投資信託

特別勘定	運用資産				主な投資対象の投資信託	運用会社
	株　式		債　券			
	日本	外国	日本	外国		
日本株式型（N1）	●				野村日本株アクティブ・コアファンドVA＊	野村アセットマネジメント株式会社
日本株式型（N2）	●				マイストーリー・日本株100VA＊	野村アセットマネジメント株式会社
日本株式型（N3）	●				日経225インデックスファンドVA＊	野村アセットマネジメント株式会社
世界株式型（N1）	●	●			マイストーリー・株100VA＊	野村アセットマネジメント株式会社
世界債券型（N1）			●	●	RH世界債券オープンA（限定為替ヘッジ）VA＊	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
世界債券型（N2）			●	●	RH世界債券オープンB（為替ヘッジなし）VA＊	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
世界債券型（N3）				●	ノムラ－ブラックロック米国債券オープンB（為替ヘッジなし）VA＊	野村アセットマネジメント株式会社
世界債券型（N4）				●	ドイチェ欧州債券ファンドB（為替ヘッジなし）VA＊	ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
世界バランス型（N1）	●	●	●	●	マイストーリー・株75VA＊	野村アセットマネジメント株式会社
世界バランス型（N2）	●	●	●	●	マイストーリー・株50VA＊	野村アセットマネジメント株式会社
世界バランス型（N3）	●	●	●	●	マイストーリー・株25VA＊	野村アセットマネジメント株式会社
外国マネー型（N1）				●	ノムラ米国短期インカムオープンVA＊	野村アセットマネジメント株式会社
日本マネー型（N1）　※2			●		ノムラ・マネープール・ファンドVA＊	野村アセットマネジメント株式会社

＊適格機関投資家専用に設定される投資信託です。

＊特別勘定および特別勘定の主な投資対象となる投資信託の内容が変更となる場合もあります。

※1　特別勘定「日本マネー型（N1）」の運用状況について
日本銀行によるマイナス金利導入を背景とする金利低下を受けまして、当特別勘定が主に投資する投資信託「ノムラ・マネープール・ファンドVA＊」において、安定的にプラスの収益を確保することが困難な状況となっております。
この状況を踏まえまして、一時的に投資信託の組入れを中止することを決定致しました。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定グループ

投資信託の運用方針

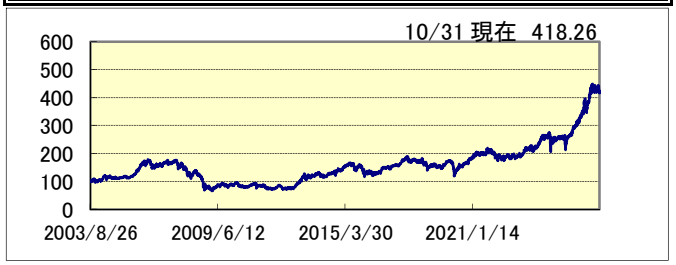
主な投資対象の投資信託	運用方針
野村日本株アクティブ・コアファンドVA＊	わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、中長期的にわが国株式市場全体のパフォーマンスを上回る投資成果を目指します。大中型のバリューとグロース、小型ブレンドの投資スタイル別に専門の運用チームが銘柄の選定等を行い、各スタイルへの配分は専用の投資政策委員会で決定します。株式の実質組入は、基本高位とします。東証株価指数（TOPIX）（配当込み）をベンチマークとしています。
マイストーリー・日本株100VA＊	国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的な国内の株式の組入れが概ね95%～100%程度となることを目途とします。
日経225インデックスファンドVA＊	主としてわが国証券取引所に上場されている株式のうち日経平均株価に採用されている銘柄に投資し、日経平均トータルリターン・インデックスの動きに連動する成果を目標として運用を行います。
マイストーリー・株100VA＊	内外の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。当面、実質的な国内の株式および外国株式への配分は60%：40%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
RH世界債券オープンA（限定為替ヘッジ）VA＊	主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、対円で為替ヘッジを基本としますが、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。
RH世界債券オープンB（為替ヘッジなし）VA＊	主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わないほか、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。
ノムラーブラックロック米国債券オープンB（為替ヘッジなし）VA＊	米国ドル建の米国国債、社債およびアセット・バック証券などの公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。
ドイチェ欧州債券ファンドB（為替ヘッジなし）VA＊	主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。
マイストーリー・株75VA＊	内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、75%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
マイストーリー・株50VA＊	内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、50%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
マイストーリー・株25VA＊	内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、25%程度を目途とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。
ノムラ米国短期インカムオープンVA＊	高い信用格付けと流動性を有する米国ドル建の米国短期財務省証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。
ノムラ・マネープール・ファンドVA＊	円建ての残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券を主要投資対象とし、安定運用を行います。また、コール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。

＊適格機関投資家専用に設定される投資信託です。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

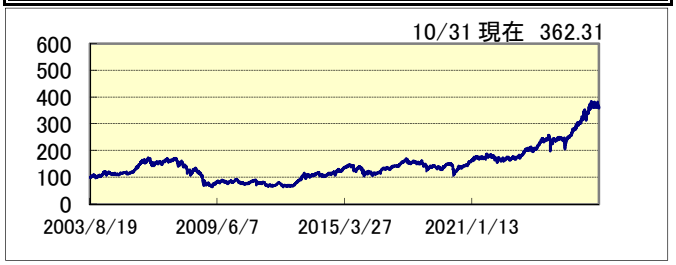
特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

日本株式型（N1）



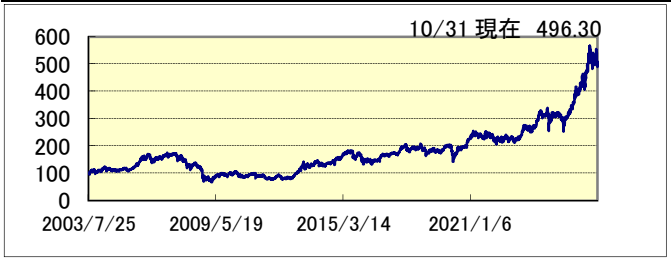
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−3.50%	−1.37%	8.38%	30.82%	98.00%	318.26%

日本株式型（N2）



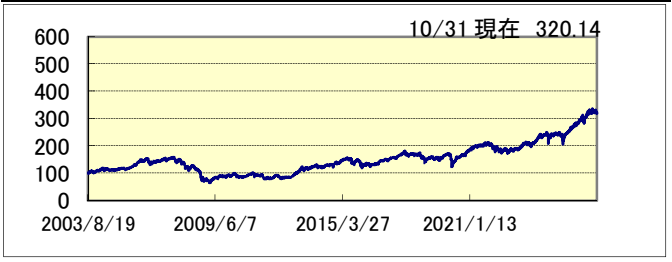
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−1.40%	0.30%	5.22%	20.90%	83.32%	262.31%

日本株式型（N3）



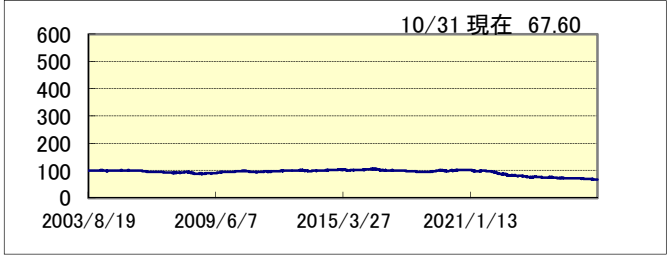
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−5.28%	−1.64%	5.94%	18.99%	96.43%	396.30%

世界株式型（N1）



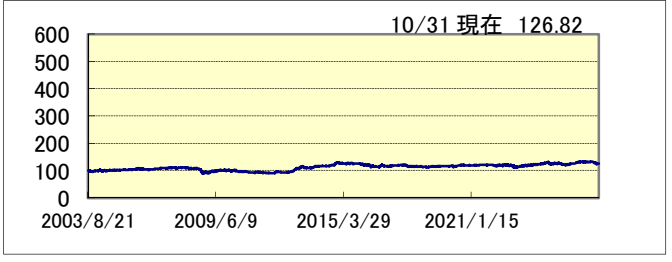
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−0.87%	0.38%	4.48%	14.15%	62.06%	220.14%

世界債券型（N1）



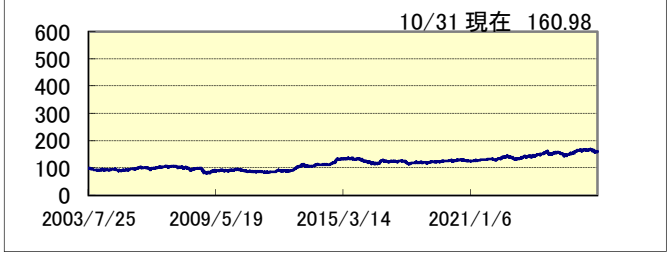
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.23%	−1.54%	−2.63%	−6.66%	−10.02%	−32.40%

世界債券型（N2）



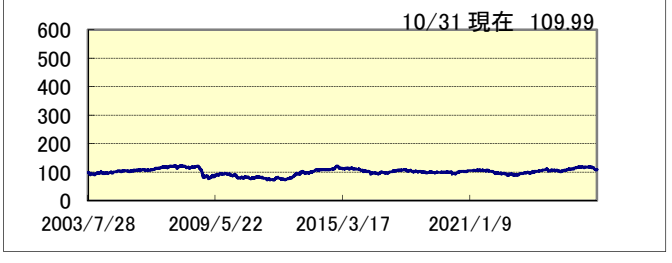
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.36%	−3.31%	−4.11%	−3.22%	6.15%	26.82%

世界債券型（N3）



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.74%	−3.01%	−3.77%	−0.95%	14.00%	60.98%

世界債券型（N4）



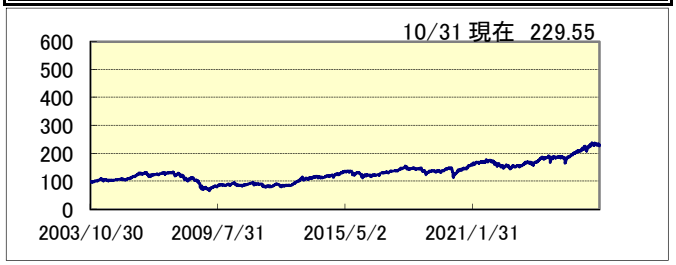
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.32%	−6.45%	−7.44%	−5.07%	12.31%	9.99%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

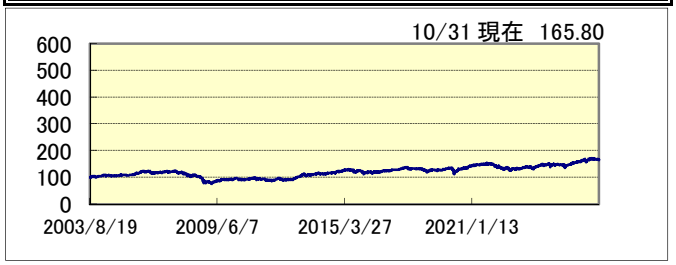
特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

世界バランス型（N1）



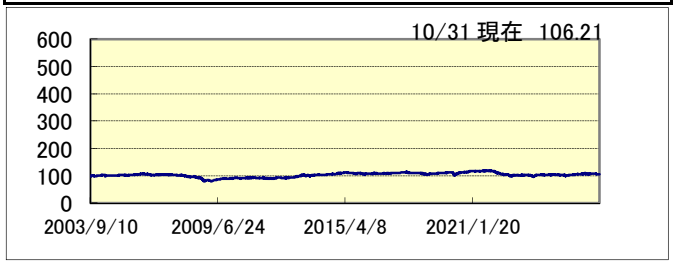
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−0.36%	−0.01%	2.91%	9.77%	44.35%	129.55%

世界バランス型（N2）



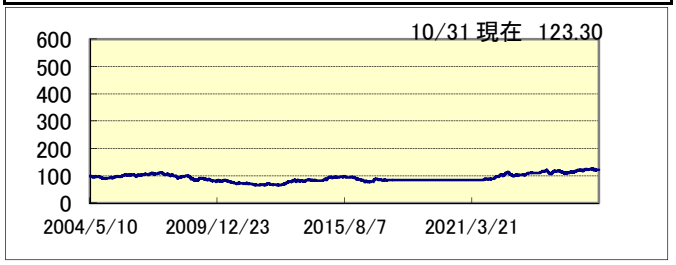
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.08%	−0.66%	0.79%	4.63%	25.89%	65.80%

世界バランス型（N3）



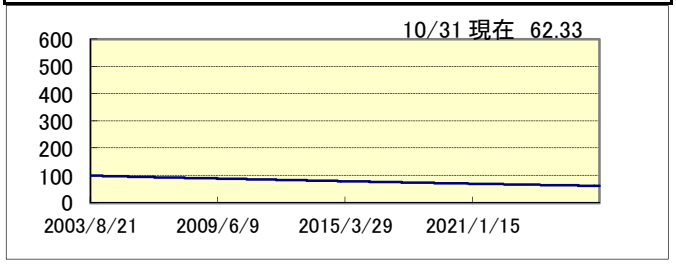
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.60%	−1.39%	−1.37%	−1.13%	8.06%	6.21%

外国マネー型（N1）



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.23%	−1.65%	−1.26%	3.16%	10.36%	23.30%

日本マネー型（N1）



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−0.18%	−0.53%	−1.05%	−2.08%	−6.11%	−37.67%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式型（N1）

【特別勘定が投資する投資信託】

野村日本株アクティブ・コアファンドVA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

わが国の株式。主にジャパン・アクティブ・コア マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

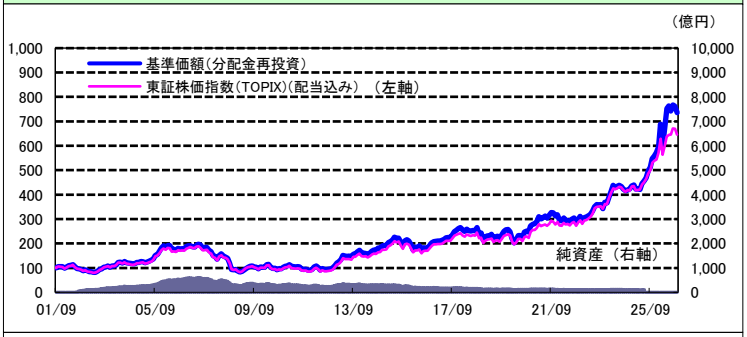
運　用　方　針

わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日＝100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	14.4 億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	−3.5%	−3.5%
3ヶ月	−0.9%	−0.0%
6ヶ月	9.7%	7.5%
1年	34.5%	21.7%
設定来	635.2%	546.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来＝　2001年9月27日　以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年3月	5 円
2025年3月	5 円
2024年3月	5 円
2023年3月	5 円
2022年3月	5 円
設定来累計	630 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2026年10月30日 現在

資産・市場別配分	
資産・市場	純資産比
東証プライム	98.1%
東証スタンダード	0.2%
東証グロース	−
その他の市場	−
株式先物	−
その他の資産	1.7%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

業種別配分	
業種	純資産比
電気機器	17.5%
銀行業	12.2%
化学	7.1%
精密機器	6.1%
機械	5.6%
その他の業種	49.7%
その他の資産	1.7%
合計	100.0%

・業種は東証33業種分類による。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位銘柄

2026年10月30日 現在

＜組入上位10銘柄＞

銘柄	業種	市場	純資産比
リクルートホールディングス	サービス業	東証プライム	5.2%
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	東証プライム	4.6%
日立製作所	電気機器	東証プライム	2.9%
りそなホールディングス	銀行業	東証プライム	2.7%
東京海上ホールディングス	保険業	東証プライム	2.5%
テルモ	精密機器	東証プライム	2.5%
日本航空	空運業	東証プライム	2.2%
丸紅	卸売業	東証プライム	2.2%
ふくおかフィナンシャルグループ	銀行業	東証プライム	2.2%
INPEX	鉱業	東証プライム	2.1%
	合計		29.0%

組入銘柄数　：　79 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・業種は東証33業種分類による。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

作成基準日　2026年10月末

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式型（N2）

【特別勘定が投資する投資信託】

マイストーリー・日本株100VA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

国内の株式。主に国内の株式を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。
*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券（マザーファンド受益証券を除きます。）及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

運　用　方　針

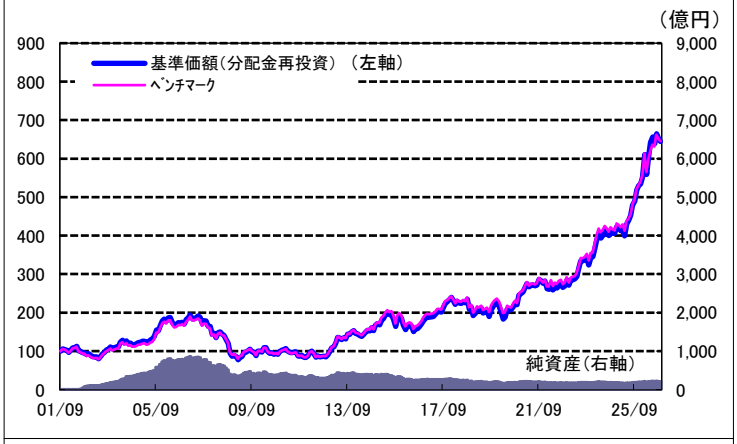
国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的な国内の株式の組入れが概ね95%～100%程度となることを目途とします。 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）をベンチマークとします。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 = 100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	206.8　億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	−1.2%	−0.9%
3ヶ月	0.9%	2.2%
6ヶ月	6.5%	7.3%
1年	24.4%	24.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	545.0%	545.2%

設定来 =　2001年9月27日　以降

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年8月	5 円
2025年8月	5 円
2024年8月	5 円
2023年8月	5 円
2022年8月	5 円

設定来累計	385 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

投資信託組入配分

2026年10月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	99.5%	ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	18.8%
		ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	17.9%
		One国内株オープンF	アセットマネジメントOne	13.7%
		日本株EVIハイアルファF	三井住友DSアセットマネジメント	13.6%
		スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジメント	13.4%
		日本フォーカス・グロースF	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	12.4%
		アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	アムンディ・ジャパン	6.8%
		野村ジャパンドリームF	野村アセットマネジメント	2.8%
コール・その他	0.5%	コール・その他	-	0.5%
合計	100.0%	合計		100.0%

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

作成基準日　2026年10月末

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式型（N3）

【特別勘定が投資する投資信託】

日経225インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

わが国の金融商品取引所に上場されている株式のうち日経平均トータルリターン・インデックスに採用されている銘柄。主にミリオン・インデックスマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

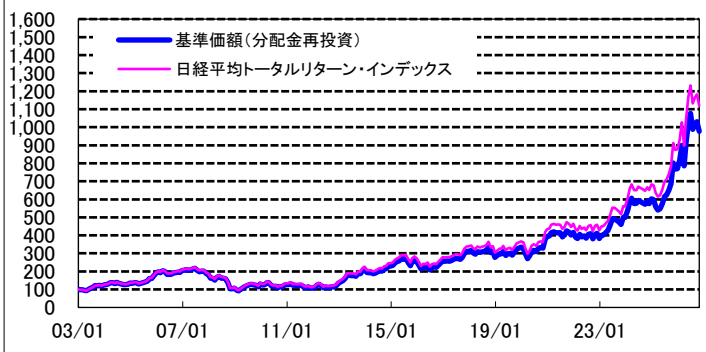
運　用　方　針

日経平均トータルリターン・インデックスに採用されている銘柄を実質的な主要投資対象とし、日経平均トータルリターン・インデックスにできる限り連動する投資成果をあげることによって、わが国の株式市場の動きをとらえることを目標とします。株式の実質組入比率は高位に保ちます。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日 = 100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	11.0 億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	−5.2%	−5.2%
3ヶ月	−1.1%	−1.0%
6ヶ月	7.3%	7.6%
1年	22.1%	22.7%
設定来	877.9%	1020.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 =　2003年1月9日　以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2025年11月	5 円
2024年11月	5 円
2023年11月	5 円
2022年11月	5 円
2021年11月	5 円
設定来累計	115 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2026年10月30日 現在

資産・市場別配分	
資産・市場	純資産比
東証プライム	98.0%
東証スタンダード	−
東証グロース	−
その他の市場	−
株式先物	2.0%
その他の資産	2.0%
合計(※)	−

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

業種別配分	
業種	純資産比
電気機器	35.0%
小売業	11.7%
情報・通信業	10.5%
サービス業	5.2%
化学	4.5%
その他の業種	31.2%
その他の資産	2.0%
合計	100.0%

・業種は東証33業種分類による。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

銘柄	業種	市場	純資産比
アドバンテスト	電気機器	東証プライム	11.6%
ファーストリテイリング	小売業	東証プライム	9.4%
東京エレクトロン	電気機器	東証プライム	7.4%
ソフトバンクグループ	情報・通信業	東証プライム	5.6%
リクルートホールディングス	サービス業	東証プライム	3.0%
TDK	電気機器	東証プライム	2.0%
KDDI	情報・通信業	東証プライム	1.8%
イビデン	電気機器	東証プライム	1.7%
信越化学工業	化学	東証プライム	1.6%
ファナック	電気機器	東証プライム	1.5%
合 計			45.7%

組入銘柄数　：　225 銘柄

・業種は東証33業種分類による。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界株式型（N1）

【特別勘定が投資する投資信託】

マイストーリー・株100VA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

内外の株式。主に内外の株式を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。
*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券（マザーファンド受益証券を除きます。）及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

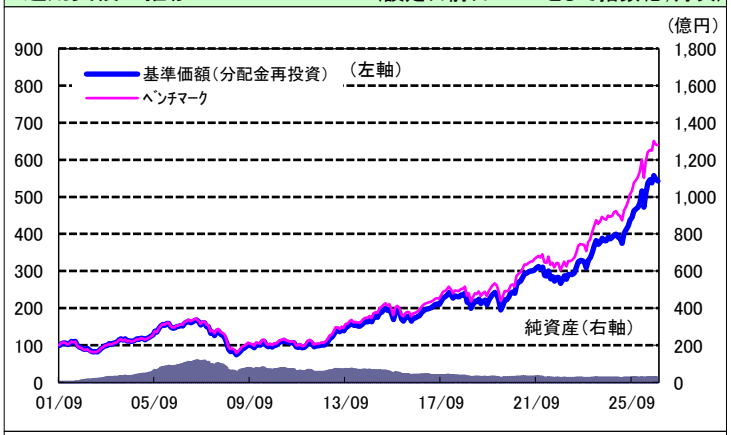
運　用　方　針

内外の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。当面、実質的な国内の株式および外国株式への配分は60%：40%程度を目途とします。
組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。国内株式(東証株価指数（TOPIX）（配当込み））60%、外国株式(MSCI KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース））40%を基本とし、委託会社が独自に合成した指数をベンチマークとします。
※外国株式のベンチマーク（MSCI KOKUSAIインデックス）はデータの関係上2002年1月末までは「配当無し」となります。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日 = 100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	24.6　億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	−0.7%	−0.4%
3ヶ月	1.0%	2.3%
6ヶ月	5.8%	7.2%
1年	17.4%	18.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	443.6%	539.2%

設定来 =　2001年9月27日　以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年8月	5 円
2025年8月	5 円
2024年8月	5 円
2023年8月	5 円
2022年8月	5 円

設定来累計	280 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2026年10月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	59.1%	ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	11.3%
		ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	10.7%
		One国内株オープンF	アセットマネジメントOne	8.3%
		日本株EVIハイアルファF	三井住友DSアセットマネジメント	8.2%
		スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジメント	7.6%
		その他の指定投資信託証券（国内株式）	−	12.9%
外国株式	40.0%	GIM グローバル・セレクト株式ファンドFVA	JPモルガン・アセット・マネジメント	8.4%
		野村DFA海外株式バリューファンドFVA	野村アセットマネジメント	6.6%
		野村コロンビア・スレッドニードル・グローバル・フォーカス株式（除く日本）ファンドFVA	野村アセットマネジメント	5.7%
		アモーヴァ・グローバル株式アクティブファンドFVA	アモーヴァ・アセットマネジメント	5.6%
		ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFVA	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	5.1%
		その他の指定投資信託証券（外国株式）	−	8.6%
コール・その他	0.9%	コール・その他	−	0.9%
合計	100.0%	合計		100.0%

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界債券型（N1）

【特別勘定が投資する投資信託】
RH世界債券オープンA（限定為替ヘッジ）VA
（適格機関投資家専用）
【運用会社】
ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

主要投資対象
日本を含む世界各国の公社債。主に世界債券オープンAコース（限定為替ヘッジ）マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運 用 方 針
主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、対円で為替ヘッジを基本としますが、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。

■ ファンドの特徴

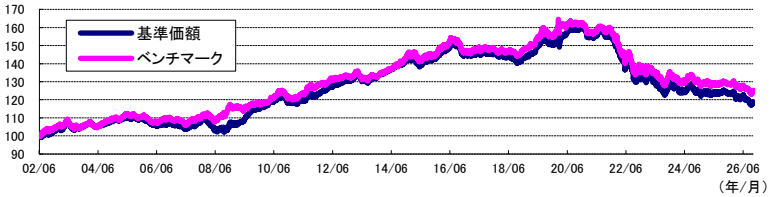
（ 2026年10月30日 現在）

・日本を含む世界各国の公社債を主要投資対象とします。
・外貨建て資産については、対円で為替ヘッジを行います。
・JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（グローバル）（円ヘッジ・ベース）をベンチマークとします。
・付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用を行います。

■ 基本情報

ﾌｧﾝﾄﾞのﾃﾞｭﾚｰｼｮﾝ	：	6.35 年
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸのﾃﾞｭﾚｰｼｮﾝ	：	6.08 年
平均格付け	：	AA
加重平均利回り	：	2.39%
加重平均ｸｰﾎﾟﾝ	：	2.05%
組入れ銘柄総数	：	118 銘柄

■ 設定来の運用実績 （設定日：2002年6月27日）



（注）上記のグラフは基準価額（信託報酬控除後、課税前分配金再投資）を設定日を100として指数化した実績です。

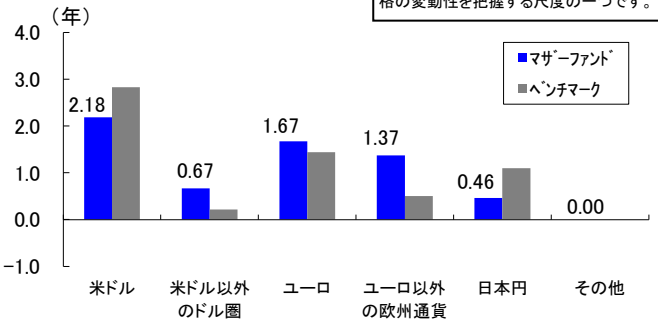
■ 期間別騰落率

	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−1.04%	−1.57%	−4.74%	−1.19%	0.71%
ベンチマーク	−0.60%	−1.54%	−3.47%	−0.74%	0.93%

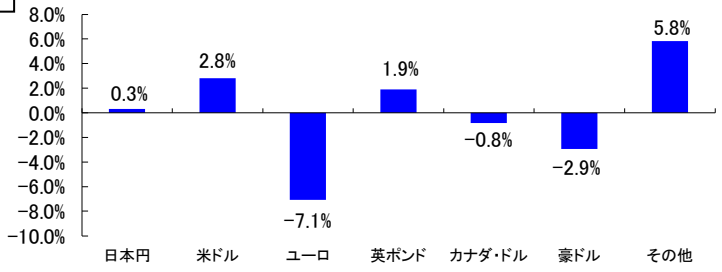
＊設定来騰落率は、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。また、1年を超える騰落率については年率換算しています。本ファンドの投資収益率およびリスクをベンチマークと比較して評価することは、主に以下の事由により必ずしも適切でない場合があります。また、ベンチマークに直接投資することはできず、費用や流動性等の市場要因なども考慮されておりません。① 外国資産のポジション ： 本ファンドにて保有する外国資産は、基準価額を算出する際には算出日当日の現地時間においてなされた取引内容は反映されず、現地時間で算出日の前営業日までの取引内容のみ反映されます。② 外国資産の時価評価 ： 本ファンドにて保有する外国資産は、基準日の現地時間前営業日の時価で評価されていますが、ベンチマークとなる市場インデックスは基準日当日の時価を用いて算出されており、本ファンドとベンチマークでは外国資産の評価日にずれが生じています。③ 評価為替レートの相違 ： 本ファンドで保有する外貨建資産の円貨換算には、資産運用業協会の規定に従い東京時間午前10時近辺の対顧客直物電信売買相場の仲値（TTMレート）を使用しておりますが、ベンチマークとなる市場インデックスでは外貨建資産の円貨換算に WM カンパニーが発表するロンドン時間午後4時のレートを使用しており、本ファンドとベンチマークにおける外貨建て資産の円貨換算の為替レートは異なっています。

■ 債券の通貨別デュレーション

デュレーションとは、金利変動に対する債券価格の変動性を把握する尺度の一つです。



■ アクティブ通貨配分(注)



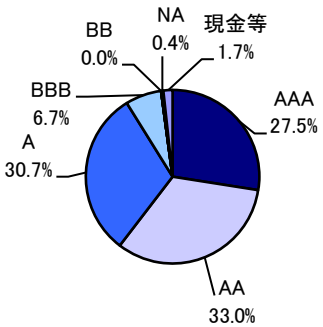
（注）アクティブ通貨配分とは、基本配分（日本円100%）からの乖離を示しています。したがって、日本円については基本配分との合計が実際のポジションとなります。

■ 組入債券上位10銘柄

	銘柄名	クーポン	償還日	通貨	格付け*	構成比
1	アメリカ国債	0.000%	2027/1/21	USD	AA+/Aa1	11.99%
2	カナダ国債	2.250%	2029/6/1	CAD	AAA/Aaa	5.87%
3	アメリカ国債	0.000%	2027/1/7	USD	AA+/Aa1	4.70%
4	フランス国債	0.000%	2027/2/25	EUR	A+/Aa3	3.85%
5	第1397回国庫短期証券	0.000%	2026/11/2	JPY	A+/A1	3.83%
6	アメリカ国債	4.875%	2033/10/31	USD	AA+/Aa1	3.68%
7	第182回利付国債（20年）	1.100%	2042/9/20	JPY	A+/A1	3.50%
8	アメリカ国債	0.000%	2026/11/12	USD	AA+/Aa1	3.00%
9	第191回利付国債（20年）	2.000%	2044/12/20	JPY	A+/A1	2.94%
10	欧州連合	1.625%	2029/12/4	EUR	AA+/Aaa	2.90%

（注）上記格付は、スタンダード&プアーズ（左）とムーディーズ（右）の格付けを表記しています。
NAは格付け機関からの開示がないことを表しています。

■ 債券格付別比率



・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界債券型（N2）

【特別勘定が投資する投資信託】
RH世界債券オープンB（為替ヘッジなし）VA
（適格機関投資家専用）
【運用会社】
ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

主要投資対象
日本を含む世界各国の公社債。主に世界債券オープンBコース（為替ヘッジなし）マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運 用 方 針
主として日本を含む世界各国の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わないほか、付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用も行います。

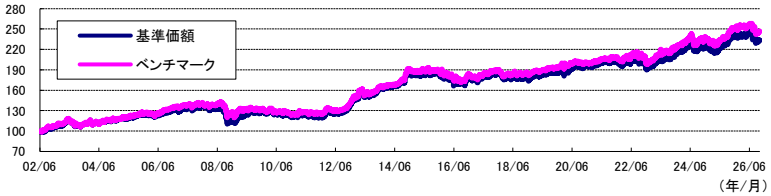
■ ファンドの特徴
（ 2026年10月30日 現在）

・日本を含む世界各国の公社債を主要投資対象とします。
・外貨建て資産については、対円で為替ヘッジを行いません。
・JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス（グローバル）（円ベース）をベンチマークとします。
・付加価値の獲得を目的に、通貨のアクティブ運用を行います。

■ 基本情報

ファンドのデュレーション	：	6.31 年
ベンチマークのデュレーション	：	6.08 年
平均格付け	：	AA
加重平均利回り	：	4.28%
加重平均クーポン	：	2.25%
組入れ銘柄総数	：	161 銘柄

■ 設定来の運用実績 （設定日：2002年6月27日）



（注）上記のグラフは基準価額（信託報酬控除後、課税前分配金再投資）を設定日を100として指数化した実績です。

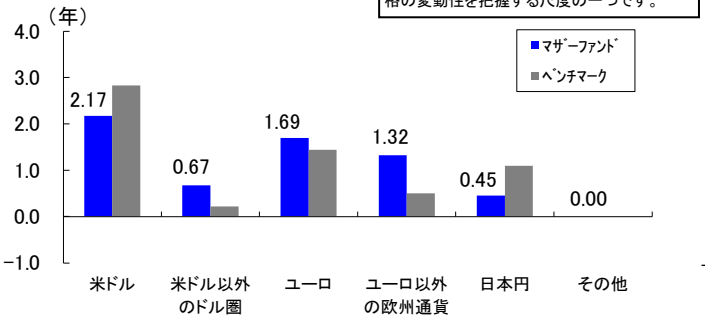
■ 期間別騰落率

	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−2.85%	−3.16%	−1.13%	4.31%	3.55%
ベンチマーク	−1.79%	−1.52%	−0.27%	4.38%	3.79%

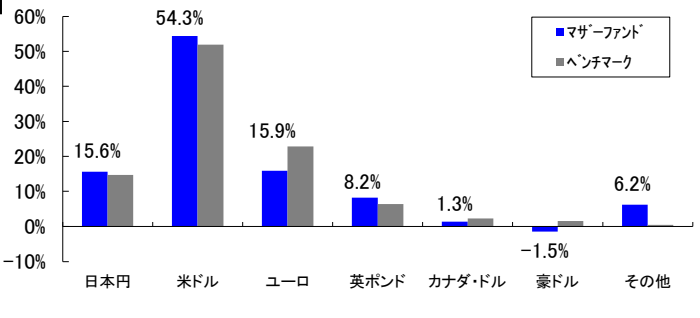
＊設定来騰落率は、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。また、1年を超える騰落率については年率換算しています。本ファンドの投資収益率およびリスクをベンチマークと比較して評価することは、主に以下の事由により必ずしも適切でない場合があります。また、ベンチマークに直接投資することはできず、費用や流動性等の市場要因なども考慮されておりません。① 外国資産のポジション ： 本ファンドにて保有する外国資産は、基準価額を算出する際には算出日当日の現地時間においてなされた取引内容は反映されず、現地時間で算出日の前営業日までの取引内容のみ反映されます。② 外国資産の時価評価 ： 本ファンドにて保有する外国資産は、基準日の現地時間前営業日の時価で評価されていますが、ベンチマークとなる市場インデックスは基準日当日の時価を用いて算出されており、本ファンドとベンチマークでは外国資産の評価日にずれが生じています。③ 評価為替レートの相違 ： 本ファンドで保有する外貨建資産の円貨換算には、資産運用業協会の規定に従い東京時間午前10時近辺の対顧客直物電信売買相場の仲値（TTMレート）を使用しておりますが、ベンチマークとなる市場インデックスでは外貨建資産の円貨換算に WM カンパニーが発表するロンドン時間午後4時のレートを使用しており、本ファンドとベンチマークにおける外貨建て資産の円貨換算の為替レートは異なっています。

■ 債券の通貨別デュレーション

デュレーションとは、金利変動に対する債券価格の変動性を把握する尺度の一つです。



■ 主要通貨ポジション

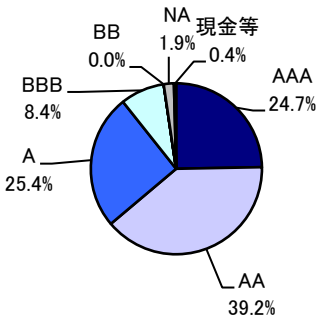


■ 組入債券上位10銘柄

	銘柄名	クーポン	償還日	通貨	格付け*	構成比
1	アメリカ国債	0.000%	2027/1/21	USD	AA+/Aa1	11.98%
2	アメリカ国債	0.000%	2027/1/7	USD	AA+/Aa1	9.02%
3	第191回利付国債（20年）	2.000%	2044/12/20	JPY	A+/A1	4.24%
4	アメリカ国債	4.875%	2033/10/31	USD	AA+/Aa1	3.70%
5	アメリカ国債	0.000%	2026/11/12	USD	AA+/Aa1	3.51%
6	第182回利付国債（20年）	1.100%	2042/9/20	JPY	A+/A1	2.75%
7	フランス国債	0.750%	2028/2/25	EUR	A+/Aa3	2.30%
8	アメリカ国債	0.000%	2026/12/31	USD	AA+/Aa1	2.18%
9	第1397回国庫短期証券	0.000%	2026/11/2	JPY	A+/A1	1.98%
10	イタリア国債	2.800%	2029/6/15	EUR	BBB+/Baa2	1.83%

（注）上記格付は、スタンダード&プアーズ（左）とムーディーズ（右）の格付けを表記しています。
NAは格付け機関からの開示がないことを表しています。

■ 債券格付別比率



・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界債券型（N3）

【特別勘定が投資する投資信託】

ノムラーブラックロック米国債券オープンB（為替ヘッジなし）VA
（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

米国ドル建の米国国債、社債およびアセット・バック証券などの公社債。主にノムラーブラックロック米国債券オープン マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

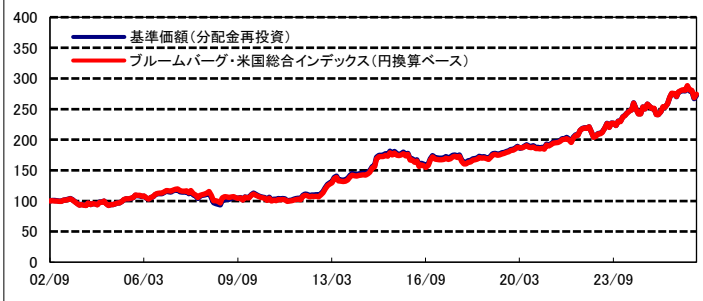
運 用 方 針

米国ドル建の米国国債、社債およびアセット・バック証券などの公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行います。
原則として為替ヘッジを行いません。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日 = 100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	31.1 億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	2.0%	2.2%
3ヶ月	−2.6%	−2.4%
6ヶ月	−2.8%	−2.5%
1年	1.2%	1.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年8月	5 円
2025年8月	5 円
2024年8月	5 円
2023年8月	5 円
2022年8月	5 円

設定来	172.5%	174.6%	設定来累計	105 円

設定来 = 2002年9月27日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2026年10月30日 現在

資産別配分	
資産	純資産比
国債等	93.9%
債券先物	11.9%
債券計	105.8%
その他の資産	6.1%
合計（※）	−

実質外貨比率	96.8%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

・国債等は、売付債券を含めて算出しております。
・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	14.5%
AA	60.9%
A	7.5%
BBB	10.7%
BB	0.4%
B以下	0.0%

・格付はS＆P社、ムーディーズ社およびFitch社の格付機関のうち一番高い格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。
また、先物等のデリバティブは考慮しない、現物の比率です。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	AA
平均クーポン	4.2%
平均直利	4.6%
平均最終利回り	5.5%
平均デュレーション	5.7年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（クーポンレート、直利、最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また、格付の場合は、現金等を除く債券部分について、各ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。
・デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

銘柄	償還日	クーポン	種別	純資産比
FR RQ0155	56/09/01	5.500%	MBS	1.9%
US TREASURY N/B	45/05/15	5.000%	米国国債	1.5%
FR RQ0166	56/10/01	5.500%	MBS	1.4%
US TREASURY N/B	32/06/30	4.000%	米国国債	1.4%
US TREASURY N/B	29/03/15	3.500%	米国国債	1.3%
US TREASURY N/B	29/07/31	2.625%	米国国債	1.2%
US TREASURY N/B	29/08/15	4.250%	米国国債	1.1%
US TREASURY N/B	33/03/31	4.250%	米国国債	1.0%
FR RQ0174	56/11/01	5.500%	MBS	1.0%
FN MA6240	56/11/01	5.500%	MBS	1.0%
合計				12.8%

組入銘柄数 ： 965 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界債券型（N4）

【特別勘定が投資する投資信託】
ドイチェ欧州債券ファンドB（為替ヘッジなし）VA
（適格機関投資家専用）
【運用会社】
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

主要投資対象

欧州諸国の現地通貨建債券。主にドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運 用 方 針

主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。

≪ファンドの特色≫

1. 欧州諸国の現地通貨建公社債を主要投資対象とします。

EMU通貨統合参加国（ユーロ導入国）、現在21カ国（2026年1月現在）
オーストリア、ベルギー、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、ポルトガル、スペイン、キプロス、マルタ、スロベニア、スロバキア、エストニア、ラトビア、リトアニア、クロアチア、ブルガリア。
その他の国（4カ国）
英国、デンマーク、ノルウェー、スウェーデン。



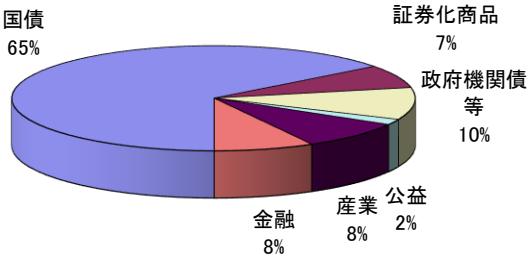


国債、政府機関債、事業債（証券化商品を含む）等に分散投資します。
（運用にあたっては、ブルームバーグ汎欧州総合インデックスをベンチマークとします。）

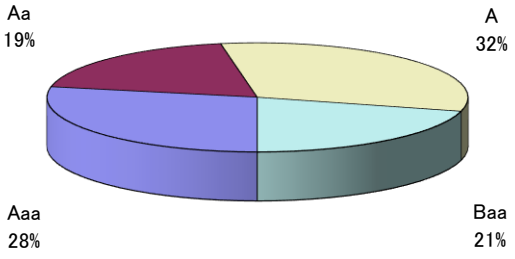
ベンチマークの情報（2026年10月末現在）

修正デュレーション	5.97年
加重平均利回り	4.06 %
加重平均クーポン	2.64 %

ベンチマークの債券種別構成比



ベンチマークの格付け構成比



当資料はドイチェ・アセット・マネジメントが信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および完全性を保証するものではありません。当資料中のいかなる情報も、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界債券型（N4）

【特別勘定が投資する投資信託】
ドイチェ欧州債券ファンドB（為替ヘッジなし）VA
（適格機関投資家専用）
【運用会社】
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

主要投資対象

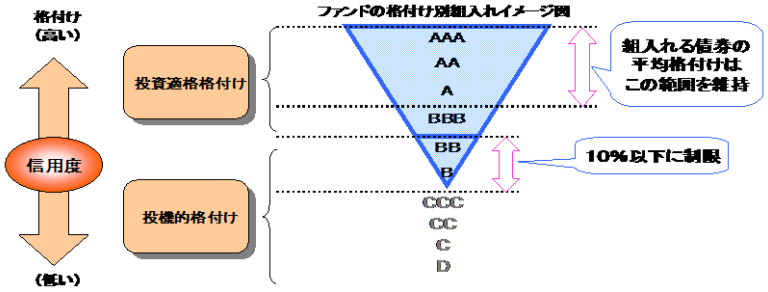
欧州諸国の現地通貨建債券。主にドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運 用 方 針

主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。

≪ファンドの特色≫

2. ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。
（＊BB格相当以下の銘柄の実質投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以下に留めます。公社債への投資は、原則としてB格相当未満の銘柄への投資は行ないません。）



3. 運用にあたりましては、DWSインターナショナルGmbHにマザーファンドの運用指図の権限を委託します。

≪ファンドの実績（2026年10月30日現在）≫

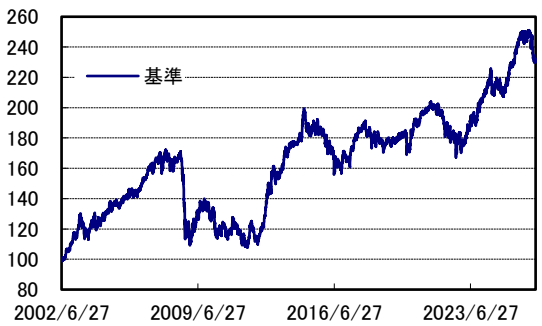
≪基準価額とベンチマークの騰落率≫

	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
BVA(為替ﾍｯｼﾞなし)	−6.08%	−6.59%	−3.05%	131.66%
ベンチマーク(BVA)	−4.67%	−6.05%	−2.24%	189.42%

≪公社債組入上位10銘柄≫　　保有銘柄数：340

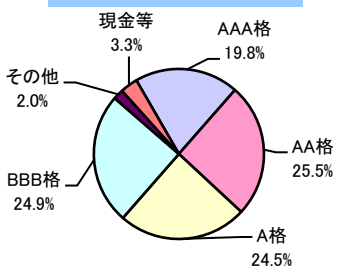
	銘柄・クーポン（償還日）	国名	種別	比率
1	トルコ国債 5.15%（3/10/34）	トルコ	国債	0.90%
2	イタリア国債 3.15%（6/1/31）	イタリア	国債	0.90%
3	イタリア国債 3%（8/1/29）	イタリア	国債	0.86%
4	フランス国債 2.4%（9/24/29）	フランス	国債	0.84%
5	イタリア国債 2%（2/1/28）	イタリア	国債	0.74%
6	ドイツ国債 2.7%（9/13/28）	ドイツ	国債	0.73%
7	イタリア国債 3.5%（3/1/30）	イタリア	国債	0.72%
8	ドイツ国債 2.2%（10/10/30）	ドイツ	国債	0.71%
9	イギリス国債 4.375%（3/7/28）	イギリス	国債	0.69%
10	イギリス国債 4.25%（12/7/27）	イギリス	国債	0.69%

≪設定来の運用実績≫

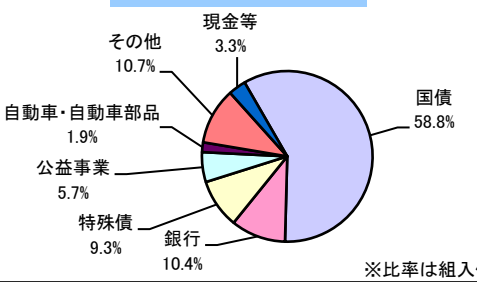


※設定日を１００として指数化。
※分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。
※ベンチマークは、ブルームバーグ汎欧州総合インデックスを基に計算しています。

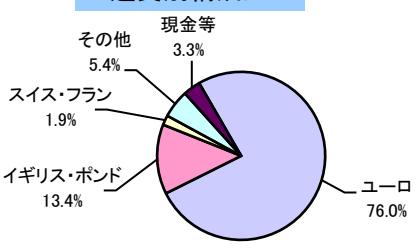
≪格付け別構成比≫



≪債券種別構成比≫



≪通貨別構成比≫



※比率は組入債券のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

当資料はドイチェ・アセット・マネジメントが信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および完全性を保証するものではありません。当資料中のいかなる情報も、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界債券型（N4）

【特別勘定が投資する投資信託】
ドイチェ欧州債券ファンドB（為替ヘッジなし）VA
（適格機関投資家専用）
【運用会社】
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

主要投資対象

欧州諸国の現地通貨建債券。主にドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運 用 方 針

主に、ユーロ圏・非ユーロ圏を合わせた欧州諸国の現地通貨建て国債、政府機関債、事業債などに投資を行います。ポートフォリオの平均格付けは、原則としてA格相当以上に維持することを目指します。外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行いません。

投資環境と運用経過

≪運用の環境≫
10月の欧州国債市場では、主要な指標となるドイツ10年国債利回り（長期金利*）は低下（価格は上昇）しました。フランスの2027年度予算案公表を受け財政懸念が強まったことに加え、デモの拡大を受けて政治不安が広がり、安全資産としてのドイツ国債への需要が強まりました。また、欧州中央銀行（ECB）の追加利上げ観測が幾分後退したことも、金利低下要因となりました。周縁国の長期金利についても、ドイツ金利低下の流れを受け低下方向となったものの、財政リスクが意識されたことから、ドイツ国債との利回り差は拡大しました。社債市場で欧州政治リスクに対する警戒感が強まったことから、スプレッド*は拡大しました。ユーロベースでの月次リターンは金利低下を受けてプラスとなり、リターンのセクター別の順序は、公益、産業、金融の順となりました。
為替市場では、ユーロは円に対して下落しました。フランスなどで大規模なデモが続いたこと等が重石となり、ユーロ安が進行しました。

≪為替・債券の運用状況≫
金利戦略については、ポートフォリオのデュレーション*（先物含む）は、ベンチマークより長めとしました。売買行動に関しては、フランス国債を購入しました。資産別投資比率については、社債の配分はベンチマークより高めとしました。

≪今後の見通し≫
欧州経済は予想以上の底堅さが続いてきましたが、中東情勢が景況感の重石となっている他、フランスの政治不安も加わり、市場の変動性も高まっています。金融政策に関しては、中東情勢長期化を受けたインフレの高止まりからECBは追加利上げを検討する可能性も残りますが、市場では追加利上げは完全に織り込まれている状況です。当面は、中東情勢やインフレ等の経済指標に加え、欧州の政治・財政動向が国債市場の変動要因とみられますが、不透明感の高い中では安全資産とされるドイツ国債に対する需要は継続する可能性があります。
社債市場についても、中東情勢や欧州政治動向は変動要因となるとみられますが、長期的には、投資家の利回りを求める需要は市場の支えとなることが期待されます。
今後の運用方針としましては、ポートフォリオのデュレーションは金利水準や政策動向見通しを勘案して調整する方針です。資産別の投資戦略や為替戦略等についても、機動的に投資を行う予定です。

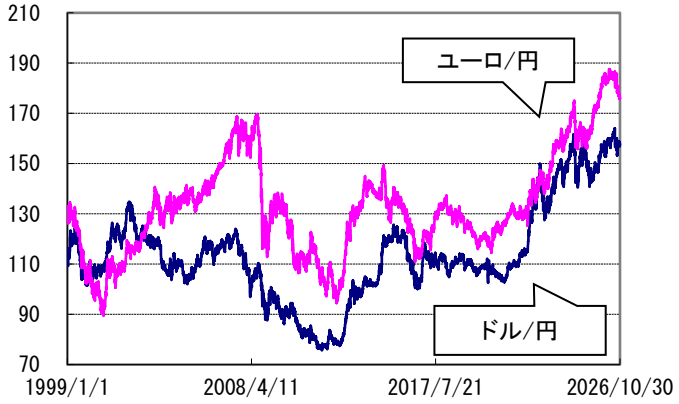
*金利（利回り）：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。
*スプレッド：主に国債利回りとの利回り格差のことで、企業の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小（価格の上昇要因）し、信用力が低下すればスプレッドは拡大（価格の下落要因）する傾向があります。
*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

※上記の運用に関するコメントはマザーファンドのものです。なおコメント全般はレポート作成時点のものであり、将来の市況環境の変化を保証するものではなく、また将来のファンドの投資成果等を保証するものでもありません。これらコメントは、予告なく変更されることがあります。

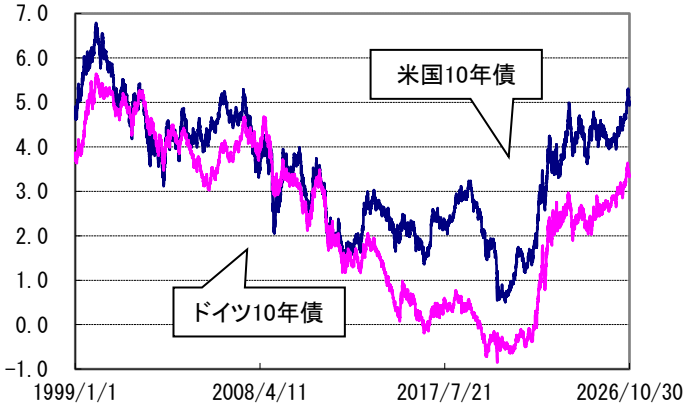
《 ご参考資料 》

≪ 欧米の為替・金利推移　（期間1999年1月1日～2026年10月30日） ≫

ドル/円、ユーロ/円相場比較



10年債利回り比較



当資料はドイチェ・アセット・マネジメントが信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性および完全性を保証するものではありません。当資料中のいかなる情報も、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界バランス型（N1）

【特別勘定が投資する投資信託】

マイストーリー・株75VA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

内外の株式、内外の債券。主に内外の株式、内外の債券を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。
*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券（マザーファンド受益証券を除きます。）及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

運 用 方 針

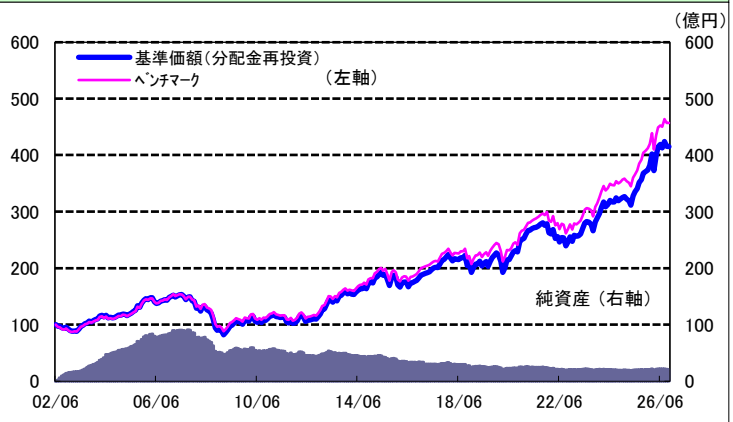
内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、75%程度を目途とします。
組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。国内株式(東証株価指数（TOPIX）（配当込み））45%、外国株式(MSCI KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース））30%、国内債券および外国債券(ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（円ヘッジベース））25%を基本とし、委託会社が独自に合成した指数をベンチマークとします。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（ 設定日前日 = 100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	21.0　億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	−0.2%	0.1%
3ヶ月	0.5%	1.5%
6ヶ月	4.1%	5.1%
1年	12.7%	13.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	314.8%	357.0%

設定来 =　2002年6月27日　以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年8月	5 円
2025年8月	5 円
2024年8月	5 円
2023年8月	5 円
2022年8月	5 円

設定来累計	295 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2026年10月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	45.8%	ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	8.7%
		ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	8.2%
		One国内株オープンF	アセットマネジメントOne	6.3%
		日本株EVIハイアルファF	三井住友DSアセットマネジメント	6.3%
		スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジメント	6.1%
		その他の指定投資信託証券（国内株式）	−	10.2%
外国株式	30.9%	GIM グローバル・セレクト株式ファンドFVA	JPモルガン・アセット・マネジメント	6.5%
		野村DFA海外株式バリューファンドFVA	野村アセットマネジメント	5.1%
		野村コロンビア・スレッドニードル・グローバル・フォーカス株式（除く日本）ファンドFVA	野村アセットマネジメント	4.3%
		アモーヴァ・グローバル株式アクティブファンドFVA	アモーヴァ・アセットマネジメント	4.3%
		ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFVA	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	3.9%
		その他の指定投資信託証券（外国株式）	−	6.8%
国内債券および外国債券	22.4%	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドII－米国債券FC	野村アセットマネジメント	6.5%
		ノムラ海外債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	5.6%
		ノムラーインサイト欧州債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	5.1%
		ノムラーブラックロック米国債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	3.5%
		ピムコ日本債券コア・ファンドＶＦ	ピムコジャパンリミテッド	0.5%
		その他の指定投資信託証券（国内債券・外国債券）	−	1.2%
コール・その他	0.9%	コール・その他	−	0.9%
合計	100.0%	合計		100.0%

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界バランス型（N2）

【特別勘定が投資する投資信託】

マイストーリー・株50VA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

内外の株式、内外の債券。主に内外の株式、内外の債券を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。
*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券（マザーファンド受益証券を除きます。）及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

運 用 方 針

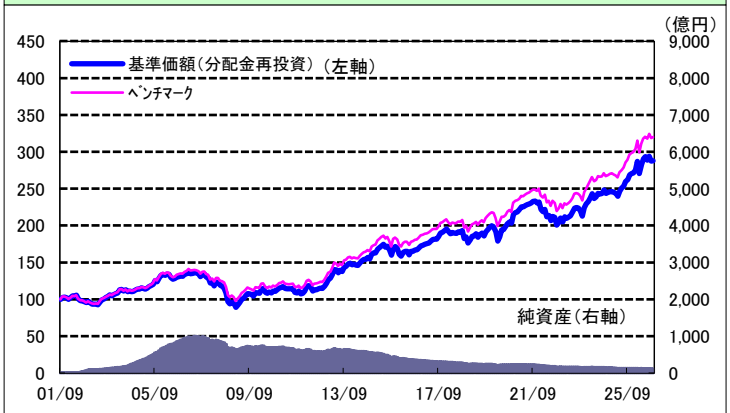
内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、50%程度を目途とします。
組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。国内株式(東証株価指数（TOPIX）（配当込み))34%、外国株式(MSCI KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース))16%、国内債券および外国債券(ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（円ヘッジベース))50%を基本とし、委託会社が独自に合成した指数をベンチマークとします。
※外国株式のベンチマーク（MSCI KOKUSAIインデックス）はデータの関係上2002年1月末までは「配当無し」となります。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 = 100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	117.9　億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	0.3%	0.4%
3ヶ月	−0.2%	0.7%
6ヶ月	1.9%	3.0%
1年	7.1%	8.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	188.2%	220.0%

設定来 =　2001年9月27日　以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年8月	5 円
2025年8月	5 円
2024年8月	5 円
2023年8月	5 円
2022年8月	5 円

設定来累計	265 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2026年10月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	34.3%	ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	6.5%
		ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	6.2%
		One国内株オープンF	アセットマネジメントOne	4.7%
		日本株EVIハイアルファF	三井住友DSアセットマネジメント	4.7%
		スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジメント	4.7%
		その他の指定投資信託証券（国内株式）	−	7.5%
外国株式	16.6%	GIM グローバル・セレクト株式ファンドFVA	JPモルガン・アセット・マネジメント	3.5%
		野村DFA海外株式バリューファンドFVA	野村アセットマネジメント	2.8%
		アモーヴァ・グローバル株式アクティブファンドFVA	アモーヴァ・アセットマネジメント	2.3%
		野村コロンビア・スレッドニードル・グローバル・フォーカス株式（除く日本）ファンドFVA	野村アセットマネジメント	2.3%
		ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFVA	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	2.1%
		その他の指定投資信託証券（外国株式）	−	3.7%
国内債券および外国債券	48.5%	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドII－米国債券FC	野村アセットマネジメント	13.9%
		ノムラ海外債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	12.3%
		ノムラーインサイト欧州債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	11.2%
		ノムラーブラックロック米国債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	7.5%
		ピムコ日本債券コア・ファンドＶＦ	ピムコジャパンリミテッド	1.1%
		その他の指定投資信託証券（国内債券・外国債券）	−	2.5%
コール・その他	0.6%	コール・その他	−	0.6%
合計	100.0%	合計		100.0%

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界バランス型（N3）

【特別勘定が投資する投資信託】

マイストーリー・株25VA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

内外の株式、内外の債券。主に内外の株式、内外の債券を実質的な主要投資対象とする投資信託証券を通じて投資が行われます。
*「投資信託証券」とは、証券投資信託の受益権または受益証券（マザーファンド受益証券を除きます。）及び証券投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。

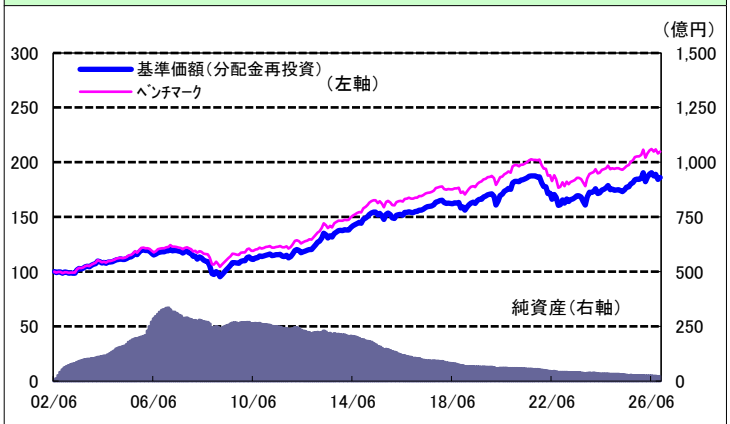
運　用　方　針

内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、25%程度を目途とします。
組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。国内株式(東証株価指数（TOPIX）（配当込み））17%、外国株式(MSCI KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース））8%、国内債券および外国債券(ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（円ヘッジベース））75%を基本とし、委託会社が独自に合成した指数をベンチマークとします。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日＝100として指数化；月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	22.1　億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	0.8%	0.9%
3ヶ月	−0.8%	−0.0%
6ヶ月	−0.3%	0.8%
1年	1.1%	2.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	85.9%	109.7%

設定来 =　2002年6月27日　以降

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年8月	5 円
2025年8月	5 円
2024年8月	5 円
2023年8月	5 円
2022年8月	5 円
設定来累計	220 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

投資信託組入配分(各主要投資対象上位5銘柄)

2026年10月30日 現在

主要投資対象	純資産比	投資信託	運用会社	純資産比
国内株式	16.9%	ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	3.2%
		ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	3.0%
		One国内株オープンF	アセットマネジメントOne	2.3%
		日本株EVIハイアルファF	三井住友DSアセットマネジメント	2.3%
		スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジメント	2.3%
		その他の指定投資信託証券（国内株式）	−	3.8%
外国株式	8.2%	GIM グローバル・セレクト株式ファンドFVA	JPモルガン・アセット・マネジメント	1.7%
		野村DFA海外株式バリューファンドFVA	野村アセットマネジメント	1.4%
		アモーヴァ・グローバル株式アクティブファンドFVA	アモーヴァ・アセットマネジメント	1.2%
		野村コロンビア・スレッドニードル・グローバル・フォーカス株式（除く日本）ファンドFVA	野村アセットマネジメント	1.1%
		ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFVA	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	1.0%
		その他の指定投資信託証券（外国株式）	−	1.8%
国内債券および外国債券	74.1%	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドII－米国債券FC	野村アセットマネジメント	21.5%
		ノムラ海外債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	18.5%
		ノムラーインサイト欧州債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	17.1%
		ノムラーブラックロック米国債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	11.5%
		ピムコ日本債券コア・ファンドＶＦ	ピムコジャパンリミテッド	1.6%
		その他の指定投資信託証券（国内債券・外国債券）	−	3.8%
コール・その他	0.8%	コール・その他	−	0.8%
合計	100.0%	合計		100.0%

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

外国マネー型（N1）

【特別勘定が投資する投資信託】

ノムラ米国短期インカムオープンVA（適格機関投資家専用）

【運用会社】

野村アセットマネジメント株式会社

主要投資対象

高い信用格付けと流動性を有する米国ドル建の米国短期財務省証券。

運　用　方　針

高い信用格付けと流動性を有する米国ドル建の米国短期財務省証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。

設定来の運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日 = 100として指数化；日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額	14.5 億円

騰落率	
期間	ファンド
1ヶ月	0.4%
3ヶ月	−1.2%
6ヶ月	−0.2%
1年	5.5%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2026年9月	5 円
2025年9月	5 円
2024年9月	5 円
2023年9月	5 円
2022年9月	5 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	87.6%

設定来累計	105 円

設定来 =　2001年9月27日　以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2026年10月30日 現在

ポートフォリオの内訳	
資産	純資産比
外国債券	91.6%
現金その他	8.4%
合計	100.0%

＊組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

平均残存日数	
ポートフォリオの平均残存日数	84 日

格付別資産配分	
資産	純資産比
外国債券	91.6%
A−1格	91.6%
その他格付	−
無格付	−
現金その他	8.4%
合計	100.0%

＊格付は、格付機関の格付を採用しています。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での積立期間中は、保険関係費用、運用関係費用の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

オリックス生命からのお知らせ

ハートフォード生命保険株式会社は、2015年7月1日にオリックス生命保険株式会社と合併し、

現在はオリックス生命保険株式会社として引き続きお客さまのご契約をお守りしています。

オリックス生命保険株式会社は、The Hartford Financial Services Group, Inc.

またはその関係法人の関連会社ではありません。